

WEEKLY SIGNAL

2020年11月20日(金) 1551号

上田八木短資株式会社

来週の市場とレート予想

	11/23(月)	11/24(火)	11/25(水)	11/26(木)	11/27(金)
無担保O/N			△ 0.087% ~ 0.001%		
銀行券		+ 200	ト ン	△ 1,000	△ 1,000
財政他		△ 2,200	△ 25,000	△ 4,000	ト ン
資金需給		△ 2,000	△ 25,000	△ 5,000	△ 1,000
主な要因		国庫短期証券発行・償還(3M)	国庫短期証券発行・償還(6M)	国債発行(40年)	
オペ期日		CP等買入 △ 500 国債補完供給 + 700			
オペスタート	勤労感謝の日				
(日本)			月例経済報告(11月)		東京CPI(11月)
(海外)	ユーロ圏 製造業PMI(11月) ユーロ圏 サービス業PMI(11月) ユーロ圏 総合PMI(11月)	米 消費者信頼感指数(11月)	米 FOMC議事要旨(4,5日開催分) 米 GDP(3Q) 米 個人所得・支出(10月)	米 休場(感謝祭)	ユーロ圏景況感指数(11月) ユーロ圏消費者信頼感指数(11月)

【インターバンク市場】

無担保ターム物	予想レンジ
SPOT 1M	△0.030 ~ 0.020
SPOT 2M	△0.020 ~ 0.030
SPOT 3M	△0.010 ~ 0.070
SPOT 6M	△0.010 ~ 0.130

＜インターバンク＞

日銀当座預金残高は、週初480兆2,800億円から始まった。その後国債発行や国債買入オペがあったが週を通してほぼ横ばいで推移し、週末20日には481兆3,500億円を越えた。
無担保コールON物は、新積み期に入り△0.038%から始まり、その後も同金利は週を通して△0.035%近辺で推移した。
ターム物は1W~2W物を中心に、主に△0.030%~△0.020%の水準で出合が見られた。
来週の主な予定は、国内で11月期の月例経済報告(25日)や11月の東京CPI(27日)などの公表があり、海外では11月4,5日開催分のFOMC議事要旨(25日)や3Q米GDP改定値(25日)などの公表がある。

【オープン市場】

CP3M(a-1+)	△0.040 ~ 0.000
TDB 3M	△0.140 ~ △0.090
現先(on/1w)	△0.050 ~ 0.000

＜CP＞

今週の入札発行総額は約9,200億円で、週間償還額(約5,200億円)を大きく上回った。発行市場では卸売業や陸運業等で大型の発行があり、マーケットは活況であった。発行残高は先週末の24兆1,223億円から、19日時点で24兆2,310億円と小幅に増加した。発行レートは、先週と変わらず△0.04%~0%近辺での出合いであった。
来週の週間償還額は、月末日の大量償還(約8,900億円)を含み、約1兆2,000億円程度となっている。発行市場は、月末スタートの大量発行が見込まれるため、発行超を予想する。発行レートは、投資家の運用ニーズが強く、マイナスから0%近辺の出合いが中心と思われるが、CP等買入オペ見合いや新型コロナ金融支援オペ等の対象銘柄ではやや強いマイナスレートでの出合いを予想する。25日に、CP等買入オペが6,000億円でおファーされる予定となっている。

＜TDB＞

19日の1Y952回債(11/22償還)の入札は、最高落札利回り△0.1291%(前回債△0.1288%)、平均落札利回り△0.1340%(同△0.1348%)となり、入札後△0.137%~△0.135%の出合が見られた。20日の3M953回債(3/1償還)の入札は、最高落札利回り△0.0940%(同△0.0912%)、平均落札利回り△0.0989%(同△0.0938%)となり、入札後△0.11%~△0.102%の出合が見られた。そのほかセカンダリーでは概ね3M物が△0.11%~△0.103%のレンジ、6M物が△0.12%~△0.111%のレンジ、1Y物が△0.15%~△0.137%のレンジで取引された。

＜レポ＞

足許GC取引は週初△0.08%近辺の出合いから始まった。短国買入オペがオファーされた18日受渡しでは△0.10%を下回る出合いが見られ、以降は△0.11%~△0.09%で推移した。短国3Mの発行日となる24日受渡しではレートは上昇し、△0.07%台の出合いが見られた。SC取引は2年408~418回債、5年137~145回債、10年340~360回債、20年169~174回債、30年59~68回債、40年12~13回債などに引合いが多く見られた。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。